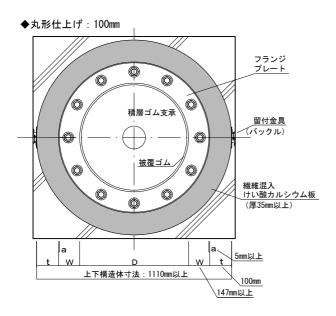
護免火HR〔多段積層タイプ〕仕様書

繊維混入けい酸カルシウム板 (厚35mm以上) 上部クリアランス [標準:5~15mm] 繊維強化セメント板(厚5mm以上) 加熱膨張材 20mm程度 (厚3mm) 層ゴム支承の高さ 留付金具 積層ゴム支承 (バックル) 被覆ゴム グラスウール D/2上下構造体寸法:1110mm以上

◆角形仕上げ:100mm フランジ 0 積層ゴム支承 留付金具 (バックル) 0 被覆ゴム 0 繊維混入 けい酸カルシウム板 (厚35mm以上) I_a 5mm以上 上下構造体寸法:1110mm以上 100mm 147mm以上



【認定概要】

商品名	護免火HR
耐火構造認定番号	FP180CN-0254-1(1) (RC柱) FP180CN-0254-1(2) (SRC柱)
耐火構造の種別	柱
耐火時間	3時間
積層ゴム支承の種類	高減衰積層ゴム支承
適応ゴム支承径 (φ)	600~1600
柱構造種別	鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造
護免火仕上げ形状	角形、丸形
標準仕上がり寸法(mm)	フランジ外径+210

【構成材料】

繊維混入けい酸 カルシウム板	不燃NM-8578 厚さ:35mm以上
繊維強化セメント板	JIS A 5430 (フレキシブル板) 厚さ:5mm以上
グラスウール	不燃NM-8605 密度:16kg/㎡、厚さ:35mm以上
加熱膨張材	グラファイト系加熱膨張材 厚さ:3mm
留付金具	バックル型ワンタッチ留め金具 厚さ:1.2mm、SUS304

【施工条件】

- (1) 上下構造体(柱)の断面寸法 上下構造体の断面寸法は、1)かつ2)とする
 - 1)上下構造体の寸法≧D+2W+2 t
 - 2)上下構造体の寸法≧フランジ外径+2 t+2 a

記号の説明

- D:積層ゴムの直径(被覆ゴム含む)
- W:被覆ゴムから繊維混入けい酸カルシウム板までの距離 (147mm以上) t:繊維混入けい酸カルシウム板の幅 (角形、丸形仕上げ:100mm)
- a:フランジプレートから繊維混入けい酸カルシウム板までの距離

 - (5mm以上)
- (2) 上部構造体とのクリアランス 上部構造体とのクリアランスは5~15mmを標準とする。
- 注)上下構造体の仕上げ面の不陸は±3mm以内に調整して下さい。